

企001	項 目 名	まちなか拠点支援事業費	新規事業	○
------	-------	-------------	------	---

予算書項目	環境大学教育研究等振興事業費	ページ	25
-------	----------------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	341
-----	-----

総務部長段階査定額	341
-----------	-----

市長段階査定額	341
---------	-----

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	341
計	341

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】戦略行政・大学係 0857-20-3153
【9次総の施策体系】1102
【事業の経過及び背景】 平成24年度に公立化した鳥取環境大学は主導的に地域が抱える様々な課題解決への活動を推進することにより、全学的に地域を志向した組織や教育カリキュラム改革を行い、「地域の大学」としての基盤を整え、地域社会の発展に寄与したいと考えている。 その取組のひとつとして、鳥取市、鳥取県、鳥取県東部4町、兵庫県新温泉町及び11の経済団体等から構成される鳥取環境大学地域連携組織「とっとり麒麟地域活性化プラットフォーム」を平成26年度に設立し、地域連携・貢献活動を積極的に行うこととしている。 このプラットフォームが展開する活動をより地域と密接に行っていくため、鳥取県東部の玄関口である鳥取駅前に大学のまちなか拠点「まちなかキャンパス」を設置し、地域連携の拠点、公開講座開催場所としてなどの活用を図ることとしている。
【事業の目的及び効果】 まちなかキャンパスの運営を支援し、学生・教職員の中心市街地での活動拠点としてまちなかの新たな賑わいを創出するとともに、環境大学の教育研究環境の充実を図る。
【事業の内容】 「まちなかキャンパス」を設置する建物の賃借料の2分の1を助成する。 ・鳥取環境大学まちなかキャンパス運営補助金

企002	項 目 名	中山間地域・地域資源活用型コミュニティビジネス支援事業費	新規事業	○
------	-------	------------------------------	------	---

予算書項目	地域振興対策費	ページ	25
-------	---------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	650
-----	-----

総務部長段階査定額	650
-----------	-----

市長段階査定額	650
---------	-----

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	433
地方債	0
その他	0
一般財源	217
計	650

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】中山間地域振興課 0857-20-3184
【9次総の施策体系】2101
【事業の経過及び背景】 平成24年度に整備・拡充された鳥取県みんなで支え合う中山間地域づくり総合支援事業を活用し、自然環境や歴史・文化等の地域資源や特性を活かし、地域課題の解決につながるコミュニティビジネスに取組もうとする住民団体等の起業や事業拡大を支援し、活力と賑わいのある中山間地域づくりを推進している。
【事業の目的及び効果】 農林水産物等、地元産物を活用した加工品づくりや農家レストラン・農家民泊の起業等を支援し、中山間地域の活性化を図ることを目的とする。
【事業内容】 1. 事業名等 美成地区食品加工設備整備事業（用瀬町） 2. 事業実施主体 美成集落 3. 全体事業費（予定） 1,300千円 4. 補助予定額 650千円（県433千円 市217千円） 5. 補助率等 1/2（県1/3 市1/6）
【過去の実績】 平成24年度 ジビエ工房弥生の里拠点施設整備（青谷町青谷） 600千円 平成25年度 手づくり梨工房加工所整備（佐治町加瀬木） 3,229千円 シンボタンの会冷蔵設備整備（鹿野町鹿野） 1,069千円

企003	項 目 名	地域おこし協力隊事業費	新規事業	○
------	-------	-------------	------	---

予算書項目	地域振興対策費	ページ	25
-------	---------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	857
-----	-----

総務部長段階査定額	524
-----------	-----

市長段階査定額	524
---------	-----

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	524
計	524

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】中山間地域振興課 0857-20-3184
【第9次総の施策体系】4204
【事業の経過及び背景】 人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域力の維持・強化を図るためには、担い手となる人材の確保が特に重要な課題となっている。 一方、生活の質や豊かさへの志向の高まりを背景として、豊かな自然環境や歴史、文化等に恵まれた地域で生活することや地域社会へ貢献することについて、いわゆる「団塊の世代」のみならず、若年層を含め、都市住民のニーズが高まっているといわれている。
【事業の目的及び効果】 地方自治体が都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員として委嘱し、一定期間以上（1～3年間）、農林漁業の応援、水源保全・監視活動、住民の生活支援などの各種の地域協力活動に従事してもらいながら、当該地域への定住・定着を図り、もって地域力の維持及び強化並びに地域の活性化に資する。
【事業の内容】 地域おこし協力隊員の募集 ・河原地域 2名 ・鹿野地域 1名 ・気高地域 2名（計 5名）

企004	項 目 名	中山間地域・地域遊休施設活用支援事業費	新規事業	○
------	-------	---------------------	------	---

予算書項目	地域振興対策費	ページ	25
-------	---------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	5,563
-----	-------

総務部長段階査定額	5,563
-----------	-------

市長段階査定額	5,563
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	3,338
地方債	0
その他	0
一般財源	2,225
計	5,563

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】中山間地域振興課 0857-20-3184

【9次総の施策体系】2102

【事業の経過及び背景】
平成25年度に拡充された鳥取県みんなで支え合う中山間地域づくり総合支援事業を活用し、地域における遊休施設(空き店舗、空き校舎、空き倉庫等)を、新たな地域活性化拠点として、ハード・ソフト両面から総合的に利活用しようとするする集落やNPO、住民団体等の取り組みを支援し、活力と賑わいのある中山間地域づくりを推進する。

【事業の目的及び効果】
集落内の空き店舗等を改修し、食事や日用品の提供・販売はじめ地域住民の集う空間等として利活用する取り組みを支援し、中山間地域の活性化を図ることを目的とする。

【事業内容】

1. 事業名等	空き店舗活用事業(用瀬町)
2. 事業実施主体	特定非営利活動法人 十人十色 (用瀬町安蔵)
3. 全体事業費(予定)	6,676千円
4. 補助予定額	5,563千円(県3,338千円 市2,225千円)
5. 補助率	5/6 (県1/2 市1/3)

企005	項 目 名	グリーンツーリズム推進事業費	新規事業
------	-------	----------------	------

予算書項目	特色あるまちづくり推進事業費	ページ	25
-------	----------------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

補正前額	1,460
------	-------

要求額	288
-----	-----

総務部長段階査定額	288
-----------	-----

市長段階査定額	288
---------	-----

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	11
地方債	0
その他	234
一般財源	43
計	288

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】中山間地域振興課 0857-20-3184
【9次総の施策体系】4204
【事業の経過及び背景】 豊かな自然や風景、地域ではぐくまれた特産物、固有の伝統芸能や文化財など中山間地域の多様な地域資源を生かし、都市住民との交流を行うグリーンツーリズムが各地域で実施されている。これら各地域・集落単位等の取り組みを全市並びに県東部一円で連携して推進している。
【事業の目的及び効果】 都市住民が農山漁村の豊かな自然の中で「遊ぶ」「食べる」「学ぶ」「安らぐ」等の体験を通じて感動を得、そこで暮らす住民との交流を行うことにより、受入地域の活性化や住民同士のつながりによるリピーターの増加を図る。
【事業の内容】 平成26年度武蔵野市自然交流体験事業受入 1. 受入期日等 平成26年8月(2泊3日)・於佐治地域 2. 鳥取市受入数 20家族60人 (当初予定14家族40人) 3. その他 鳥取県と県東部1市4町が連携して受入(全30家族90人)
【事業の実績】 武蔵野市自然体験交流事業受入数 H24 : 14家族40人 (H24以降は隔年受入) H23 : 20家族70人 H22 : 6家族17人 H21 : 11家族36人
*その他財源 : 雑入(参加家族参加費)

企006	項 目 名	合併10周年記念事業費	新規事業	○
------	-------	-------------	------	---

予算書項目	合併10周年記念事業費	ページ	25
-------	-------------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	2,582
-----	-------

総務部長段階査定額	2,481
-----------	-------

市長段階査定額	2,481
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	2,481
計	2,481

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】中山間地域振興課 0857-20-3184
【9次総の施策体系】2101
【事業の経過及び背景】 平成16年11月1日に鳥取市と8町村が合併。本年度は合併10周年の節目の年である。
【事業の目的及び効果】 合併10年の節目となる今年度に各種記念事業を実施することで、新市の一体感を高めるとともにさらなる地域間交流を促進する。 また、全市一体となって大きく未来へと飛躍し続ける鳥取市を市民及び全国に発信する。
【事業の内容】 ○合併10周年記念事業(中山間地域振興課所管分) ・NHK全国放送公開番組「ごきげん歌謡笑劇団」公開収録(会場費・運営費に係る経費を計上) ・パネル展「(仮)鳥取市中山間地域の元気展」開催 ・記念冊子「(仮)鳥取市中山間地域の宝」刊行
【関連事業の取り組み経過】 平成16年度【合併時】:「合併の記録」刊行 平成17年度【合併1周年】:記念事業「とっとりきらめき祭」開催 平成18年度【合併2周年】:記念事業「とっとりきらめき祭」開催 平成21年度【合併5周年】:記念事業「スローライフフォーラム」開催 ※合併5周年記念式典(式典・鳥取市文化まつり)を別途開催

企007	項 目 名	鳥取市知名度アップ大作戦事業費	新規事業
------	-------	-----------------	------

予算書項目	市政広報費	ページ	25
-------	-------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	文書広報費

(単位:千円)

補正前額	28,082
------	--------

要求額	3,240
-----	-------

総務部長段階査定額	3,240
-----------	-------

市長段階査定額	3,240
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,240
計	3,240

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】広報室 0857-20-3159
【9次総の施策体系】5301
【事業の経過及び背景】 鳥取自動車道の開通により、所要時間が大幅に短縮される関西圏と、マスコミの本社が集まる首都圏に対して、本市の知名度を高め、観光客の増加、移住定住の推進、企業誘致等を図るため、平成20年度から戦略的広報を展開。 シティーセールスに重点を置いた情報発信を行うため、平成25年度からは、戦略広報監とキャスター、平成26年6月からはシティーセールス担当を配置。
【事業の目的及び効果】 砂の美術館第6期展示は、過去最高となる来場者55万人を達成し、第1期展示からの通算は200万人を突破した。来場者アンケートでは、県外からの来場者が第5期展示の85%から91.2%（内、近畿からの来場者が50.3%、関東10.4%、東海8.8%）と約6パーセント上昇し、知名度アップ大作戦による広報効果が表れている。
【事業の内容】 鳥取市の情報発信業務において、今年度より取り組む「イメージ戦略」で、全国に向けて、「すごい！鳥取市」というキャッチコピーの基に、“魅力ある住みやすい街”である認識を全国に浸透させるため情報発信を積極的に展開し、シティーセールスの強化を図る。 ○「すごい！鳥取市」の取り組みの格となる本市の魅力を再発見し、集約したホームページを制作。周知拡散を図るため、「すごい！鳥取市」のデビュー作戦として、発表会／チラシ／インターネットなど、効果的なツールを用いて、各種メディアを通じた情報発信により、全国に向けたPRと、ホームページへの誘導を促す。 ○「すごい！鳥取市」のホームページの拡充

企008	項 目 名	情報提供のあり方改善事業費	新規事業	○
------	-------	---------------	------	---

予算書項目	市政広報費	ページ	25
-------	-------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	文書広報費

(単位:千円)

補正前額	7,500
------	-------

要求額	1,400
-----	-------

総務部長段階査定額	1,319
-----------	-------

市長段階査定額	1,319
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,319
計	1,319

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】広報室 0857-20-3159

【9次総の施策体系】5301

【事業の経過及び背景】

情報提供のあり方に関する提言（H25.1.29）を実施するため、広報専門職員（戦略広報監・キャスター）の配置、広報委員会で進捗を管理、広報委員会に専門部会を設置し事業を推進する。

【事業の目的及び効果】

市が保有する情報の戦略的な利活用を図り、市民の声が市政に反映される協働のまちづくりを推進する。

【事業の内容】

市政の取り組みを戦略的に広報する。
 ○情報提供（広報）能力の向上を図るため、職員を対象とした研修会を開催
 ○市報を手軽に入手していただけるよう、スーパー・コンビニ・ショッピングモール等にラックを設置
 ○市の重要な政策などをわかりやすく市民に説明するため、4コママンガなどを活用

企009	項 目 名	地域コミュニティ支援事業費	新規事業	○
------	-------	---------------	------	---

予算書項目	地域振興費	ページ	27
-------	-------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	諸費

(単位:千円)	
補正前額	0

要求額	9,800
-----	-------

総務部長段階査定額	9,800
-----------	-------

市長段階査定額	9,800
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	9,800
一般財源	0
計	9,800

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	9,800
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】コミュニティ支援係 0857-20-3171
【9次総合の施策体系】2101
【事業の経過及び背景】 (一財)自治総合センターが宝くじの普及広報事業費を財源として実施するコミュニティ助成事業に、和奈見自治会が申請していた事業が採択(平成26年4月7日付け助成決定)されたことによるもの。 当該助成事業は、地方自治体を通じて、申請者へ助成金を交付する。
【事業の目的及び効果】 コミュニティ活動を実施する団体に助成を行うことにより、地域コミュニティの健全な発展を図る。
【事業の内容】 コミュニティセンター助成事業(補助率3/5 限度額15,000千円)による集会所の建設
【過去の実績】 平成23年度 一般コミュニティ助成事業1件 1,100千円 (夏泊区自治会) 平成24年度 一般コミュニティ助成事業3件 6,300千円 (米里・浜村・宝木地区まちづくり協議会) 平成25年度 一般コミュニティ助成事業1件 1,200千円 (日置地区まちづくり協議会) コミュニティセンター助成事業1件 8,200千円 (金屋部落自治会)

企010	項 目 名	地区公民館施設管理費	新規事業
------	-------	------------	------

予算書項目	地区公民館施設管理費	ページ	55
-------	------------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	教育費
項	社会教育費
目	公民館費

(単位:千円)	
補正前額	88,578

要求額	81
-----	----

総務部長段階査定額	81
-----------	----

市長段階査定額	81
---------	----

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	81
計	81

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地区公民館係 0857-20-3172
【9次総合の施策体系】2101
【事業の経過及び背景】 毎年度、61地区公民館と1分館の施設の維持管理を行う。
【事業の目的及び効果】 地区公民館を良好に維持管理することで、地域住民が気軽に集い、生涯学習事業やコミュニティ活動が円滑に実施できる環境を整える。
【事業の内容・実績】 地区公民館にLED照明をリースで導入する。 導入施設：醇風、明德、美保南、明治地区公民館の4施設 ○平成25年度導入実績 4施設（美保、倉田、大村、日置地区公民館）
【今後の取り組み】 今後、計画的にLED照明を導入する。

企011	項 目 名	地区公民館改修事業費	新規事業	○
------	-------	------------	------	---

予算書項目	地区公民館施設管理費	ページ	55
-------	------------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	教育費
項	社会教育費
目	公民館費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	42,610
-----	--------

総務部長段階査定額	40,945
-----------	--------

市長段階査定額	40,945
---------	--------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	34,500
その他	0
一般財源	6,445
計	40,945

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地区公民館係 0857-20-3172
【9次総合の施策体系】2101
【事業の経過及び背景】 面影地区公民館（鉄骨造2階建、延床面積405㎡）は、昭和57年建築であるが、1階部分の会議室が1室で狭く、また、調理実習室は調理台が2台であり（標準3台）、利用に支障をきたしている。
【事業の目的及び効果】 地区公民館を増築・改修することにより、現状の課題を解消し、生涯学習及び地域コミュニティの拠点施設として充実を図ることができる。
【事業の内容】 面影地区公民館増築改修事業 ・会議室拡張、調理実習室移設増築
【市民ニーズの状況】 地域づくり懇談会での要望による。

企012	項 目 名	地区公民館耐震補強事業費	新規事業	○
------	-------	--------------	------	---

予算書項目	地区公民館耐震補強事業費	ページ	55
-------	--------------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	教育費
項	社会教育費
目	公民館費

(単位:千円)	
補正前額	0

要求額	222,023
-----	---------

総務部長段階査定額	211,868
-----------	---------

市長段階査定額	211,868
---------	---------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	25,396
地方債	177,200
その他	0
一般財源	9,272
計	211,868

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地区公民館係 0857-20-3172
【9次総合の施策体系】2101
【事業の経過及び背景】 災害時に市民の生命を守ることは行政の責務であり、公共施設の耐震化が急がれることから、旧耐震基準による地区公民館に対する耐震診断調査を行った。
【事業の目的及び効果】 耐震診断結果に基づく地区公民館の耐震補強事業を行うことにより、災害時に市民の安全・安心を確保する。
【事業の内容】 地区公民館の耐震補強事業 ①3箇所の地区公民館（大和、大茅、社）の耐震補強工事を行う。 ②2箇所の地区公民館（千代水、中郷）の耐震補強に係る設計業務を行う。
【今後の取り組み】 平成26年度以降、年次的に地区公民館の耐震補強設計・工事を行う。
【市民ニーズの状況】 地域づくり懇談会、地区要望による。

企013	項 目 名	地区公民館新築事業費	新規事業	○
------	-------	------------	------	---

予算書項目	地区公民館新築事業費	ページ	57
-------	------------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	教育費
項	社会教育費
目	社会教育施設建設費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	16,301
-----	--------

総務部長段階査定額	15,509
-----------	--------

市長段階査定額	15,509
---------	--------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	14,700
その他	0
一般財源	809
計	15,509

行財政改革課処理欄	
-----------	--

事業の概要

【問合せ先】地区公民館係 0857-20-3172
【9次総合の施策体系】2101
【事業の経過及び背景】 神戸地区公民館（鉄骨造2階建、延床面積330㎡）は、昭和49年建築（3番目に古い公民館）で老朽化が進んでいる。また、旧耐震基準により建設されているため、耐震補強も必要とされている。
【事業の目的及び効果】 地区公民館を移転新築することにより、現状の課題を解消し、生涯学習及び地域コミュニティの拠点施設として充実を図ることができる。
【事業の内容】 神戸地区公民館 ・新築設計、（旧）神戸児童館解体 （神戸児童館を解体・更地とし、そこに移転新築する。）
【今後の取り組み】 平成27年度 神戸地区公民館新築工事
【市民ニーズの状況】 地域づくり懇談会での要望による。

企014	項 目 名	鳥取世界おもちゃ館施設管理費	新規事業
------	-------	----------------	------

予算書項目	鳥取世界おもちゃ館運営委託費等	ページ	25
-------	-----------------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

補正前額	73,723
------	--------

要求額	16,222
-----	--------

総務部長段階査定額	16,222
-----------	--------

市長段階査定額	16,222
---------	--------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	16,222
計	16,222

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】文化芸術推進課 0857-20-3226
【9次総の施策体系】1201
【事業の経過及び背景】
わらべ館は、県立童謡館と鳥取世界おもちゃ館の複合施設として、平成7年7月7日に開館したが開館後18年が経過し老朽化が目立ってきている。
【事業の目的及び効果】
共同設置者である県と連携して早急に修繕を行い、利用者が安心して利用できる施設とする
【事業の内容】
わらべ館は鳥取市・鳥取県の共同管理施設であるため、県・市1／2ずつの費用負担とする（鳥取県が工事を施工し、鳥取市は1／2の額を負担金として県に納入する）
(1) 中央監視装置更新（経年劣化による更新）
①設計費 1,772,000円（H26年度：1,772,000円 H27年度：0円）
②工事費 30,464,000円（H26年度：12,185,000円 H27年度：18,279,000円）
＜鳥取市負担額（1／2）＞H26年度：6,978,500円 H27年度：9,139,500円
※2年間にわたる工事のため債務負担行為を設定する。
(2) からくり時計改修（経年劣化による不具合に対処するため全体的な部品交換）
①工事費 8,227,000円 ＜鳥取市負担額（1／2）＞ 4,113,500円
(3) 非常用照明電源装置鉛蓄電池更新（耐用年数を超えているため更新するもの）
①工事費 3,559,000円 ＜鳥取市負担額（1／2）＞ 1,779,500円
(4) 館内トイレ工事（ウォシュレット付き温便座の導入）
①設計費 316,000円 ②工事費 2,908,000円
＜鳥取市負担額（1／2）＞ 1,612,000円
(5) 復元棟鉄サッシ窓工事（経年劣化による腐食を改修するもの）
①設計費 158,000円 ②工事費 1,262,520円
＜鳥取市負担額（1／2）＞ 710,260円
(6) 階段・スロープ修繕（バリアフリー化のための手摺り増設）
①設計費 227,000円 ②工事費 1,829,000円
＜鳥取市負担額（1／2）＞ 1,028,000円
計 H26年度：16,221,760円 H27年度：9,139,500円

企015	項 目 名	鳥取世界おもちゃ館基金積立事業補助金	新規事業
------	-------	--------------------	------

予算書項目	鳥取世界おもちゃ館運営委託費等	ページ	25
-------	-----------------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	1,434
-----	-------

総務部長段階査定額	1,434
-----------	-------

市長段階査定額	1,434
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	1,434
一般財源	0
計	1,434

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】文化芸術推進課 0857-20-3226
【9次総の施策体系】1201
【事業の経過及び背景】 鳥取世界おもちゃ館の指定管理委託料については、指定管理者が公益事業及びおもちゃを通じた特色ある地域文化振興事業を実施するための基金を造成し、市が指定管理者から返納される前年度委託料差額を財源とし、そのうち経営努力によらない額を控除した額の2/3を上限として基金積立事業補助することとしている（「鳥取世界おもちゃ館の管理運営に関する協定書」第21条第6項）。
【事業の目的及び効果】 基金を財源として、指定管理者が公益事業及び特色ある地域文化振興事業等、集客増につながる事業を展開する。
【事業の内容】 (1) 補助金の名称 鳥取世界おもちゃ館基金積立事業補助金 (2) 対象とする事業の範囲 指定管理者が行う公益目的の事業及び特色ある地域文化振興事業 (3) 事業実施者 公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館（指定管理者） (4) 平成25年度委託料返納予定額 2,480,000円（平成26年度雑入で受入） (5) 返納予定額うち経営努力によらない額 329,000円 (6) 補助予定額 1,434,000円

企016	項 目 名	歴史的建造物保存活用事業費	新規事業
------	-------	---------------	------

予算書項目	城下町とっとりまちづくり推進事業費	ページ	25
-------	-------------------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

補正前額	10,749
------	--------

要求額	2,368
-----	-------

総務部長段階査定額	718
-----------	-----

市長段階査定額	718
---------	-----

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	138
地方債	0
その他	0
一般財源	580
計	718

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】文化芸術推進課 0857-20-3226

【9次総の施策体系】1201

【事業の経過及び背景】

城下町とっとり交流館[高砂屋]は、貴重な歴史的建造物としての価値を後世に引継ぎ、文化活動やまちづくり、交流の拠点として鳥取市が整備し、平成18年4月に開館し、平成19年7月31日には、国の登録有形文化財に登録されたが、主屋、土蔵とともに老朽化が進んでいる。

【事業の目的及び効果】

城下町とっとり交流館「高砂屋」の主屋1階の帳場等の壁面が剥がれ落ちそうになっているため修繕する。また、土蔵については、白壁や瓦が落下し、隣接する民間駐車場に損害を与える恐れがあるため修繕する。

【事業の内容】

(1) 1階帳場等壁面修繕	113,400円
(2) 土蔵修繕	579,960円
(3) 土蔵修繕に伴う足場設置のための借地料	24,000円
計	717,360円

企017	項 目 名	コミュニティ助成事業費	新規事業	○
------	-------	-------------	------	---

予算書項目	文化振興費	ページ	55
-------	-------	-----	----

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	教育費
項	社会教育費
目	文化振興費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	1,900
-----	-------

総務部長段階査定額	1,900
-----------	-------

市長段階査定額	1,900
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	1,900
一般財源	0
計	1,900

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】文化芸術推進課 0857-20-3226
【9次総の施策体系】1201
【事業経過及び背景】 (一財)自治総合センターが宝くじ事業収入を財源としてコミュニティの健全な発展を目的として行う事業で、事業費の全額がコミュニティ助成金として措置される。 文化芸術推進課が所管する伝統芸能関連事業について1件が採択された。
【事業の目的及び効果】 地域で伝承されている民俗芸能を保存継承し、地域コミュニティの振興を図る。
【事業内容】 (1)事業名 金沢集落獅子舞用具整備 (2)内 容 鳥取市金沢地区に伝承する麒麟獅子舞の用具が老朽化したため新調するもの (3)実施団体 鳥取市金沢集落 (4)補助予定額 1,900,000円
【過去の実績】 平成23年度 コミュニティ助成事業(伝統芸能)3件 7,500千円 (三山口、賀露、宮下) 平成24～25年度 実績なし